

EU Indicators

欧州経済指標コメント：5月ユーロ圏消費者物価（速報）

発表日：2014年6月3日（火）

～6月緩和は確実、その先は？～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

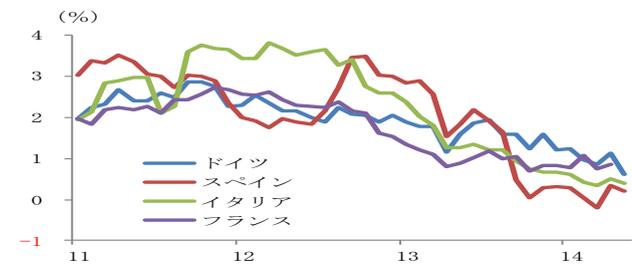
- 5月のユーロ圏の消費者物価（HICP）の速報値は前年比+0.5%と、前月（同+0.7%）から上昇率が縮小。8ヶ月連続で1%を下回り、3月に記録した直近ボトムに並んだ。速報時点で公表された内訳は、エネルギー価格の落ち込みが解消（前月：同▲1.2%→今月：同ゼロ%）した一方、食料・アルコール・たばこ価格の上昇率が縮小（同+0.7%→同+0.1%）、コア物価も上昇率が縮小（同+1.0%→同+0.7%）し、再び1%を割り込んだ。公表済みの国別の結果（何れもEU統一基準）は、ドイツが3月：同+0.9%→4月：同+1.1%→5月：同+0.6%、イタリアが同+0.3%→同+0.5%→同+0.4%、スペインが同▲0.2%→同+0.3%→同+0.2%と、揃って前月から上昇率が鈍化した。
- イースター休暇の時期が昨年とずれた影響で3月の物価上昇率が下振れし、4月が上振れしていた。5月は暦要因の影響がなくなったが、コア・総合ともに3月と同じ上昇率にとどまり、物価の基調は考えていた以上に弱い印象だ。詳細は16日に発表される確報の結果を待たなければならないが、パッケージ旅行の反動減や衣料品価格の弱さなどが影響したと見られる。筆者やECBを含め多くの調査機関は3月が物価のボトムと見ていたが、こうした期待が裏切られつつある。
- 既に5月物価速報の発表以前の段階で、5日のECB理事会での追加緩和が確実視されていた。筆者が予想する6月会合での追加緩和メニューは、①3つの政策金利を揃って10bps引き下げ、主要中銀として初のマイナス預金金利、②貸出を増やした銀行への長期資金供給オペ（貸出促進型LTRO）。
- 今回の物価統計の結果は6月会合以降の追加対応の可能性を高める。6月会合ではECBスタッフの物価見通しが下方修正される見込みだが、予測の前提となる経済統計のカットオフ日は5月中旬頃とみられ（前回3月見通しは2月20日）、修正後の見通しに今回の物価下振れは盛り込まれていない。年内の再々利下げ、ABS購入、SMP不胎化中止などの追加緩和措置も視野に入ってくる。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の消費者物価（統一基準、前年比）



注：フランスの5月値はまだ公表されていない
 出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2013				2014		2013							2014									
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
消費者物価（前期比）	0.1	0.4	-0.1	0.2	-0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	-0.0	-0.0	-	0.7	0.9	0.8	0.8	0.7	0.5	0.7	0.5	-	
（前年比）	1.4	1.3	0.8	0.7	0.7	0.7	0.9	0.8	0.8	0.7	0.5	0.7	0.5	0.8	0.9	0.7	0.8	0.7	0.5	0.7	0.5	0.5	
コア消費者物価（前期比）	1.1	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.7	0.8	1.0	0.7	1.0	0.7	0.8	0.9	0.7	0.8	1.0	0.7	1.0	0.7	0.7	
（前年比）	3.0	2.8	1.3	0.9	0.9	1.4	1.1	1.4	1.3	1.0	0.5	0.1	-	1.4	1.1	1.4	1.3	1.0	0.5	0.1	-	-	
食料品（前期比）	2.8	2.6	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.8	2.9	2.4	2.5	2.2	-	4.0	4.0	4.0	3.9	4.1	3.7	3.7	-	-	
（前年比）	3.9	5.2	4.0	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.1	3.7	3.7	-	4.0	4.0	4.0	3.9	4.1	3.7	3.7	-	-	
たばこ（前期比）	0.3	0.1	-0.9	-1.9	-1.7	-1.1	0.0	-1.2	-2.3	-2.1	-1.2	-1.2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
（前年比）	0.3	0.1	-0.9	-1.9	-1.7	-1.1	0.0	-1.2	-2.3	-2.1	-1.2	-1.2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。